

# 「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群(案)」 に対する意見募集の結果の概要

- 実施方法：NISCのウェブページ及びe-Govに掲載して公募
  - 実施期間：2021年4月26日（月）～5月13日（木）
  - 意見総数：18者から59件【内訳：6企業・団体から延べ41件、12個人から延べ18件】
    - ・統一規範に1件、統一基準に51件、運用指針に0件、全般に対して3件の意見提出
- (1) 修正意見：全55件
- ・表現の適正化を求めるものについて、統一基準を修正（9件）
  - ・他の箇所で規定しているなどの理由で原案どおりとする意見については、理由を付して回答（46件）

## ☆主な意見

- ・ISMAP制度の活用と外部サービスの将来像を見据えた対策に関する意見（8件）
- ・ゼロトラストアーキテクチャや暗号アルゴリズム、電子署名等といった最新のセキュリティ対策に関する意見（16件）
- ・Web会議利用時の対策やテレワークで利用されるクラウドサービスへのセキュリティ対策に関する意見（3件）

(2) その他の意見：全4件

※意見募集の対象外である「政府機関等の対策基準策定のためのガイドライン」に対しても延べ4件の意見提出  
表現の適正化を求めるものについては、趣旨を踏まえてガイドラインを修正（1件）

(参考) 提出者名：

日本マイクロソフト株式会社、BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス、KPMGコンサルティング株式会社、TIS株式会社、パロアルトネットワークス株式会社、日本ブルーポイント株式会社、個人（12）